

ヌマガヤ湿原

湿原のほとんどを占めるのはヌマガヤなどの養分が少ない土壌でも育つ植物です。通常は腐って分解された植生が植物に養分を与えますが、この湿原のように寒くて湿った場所では、分解のプロセスが遅くなります。部分的に腐敗した物質は、養分となる代わりに、底に堆積する泥炭の厚い層に圧縮されます。この湿原で生育可能な植物はごく少数です。そのような強い植物には、ワタスゲ、ツルコケモモ、そして食虫植物であるモウセンゴケが含まれます。